

平成23年4月22日
国土交通省東北地方整備局
磐城国道事務所

国道6号（原発警戒区域を含む）の被災状況の現地調査を行います。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、福島県内国道6号において段差、陥没等による多数の通行止め箇所が発生しました。
震災以降これまでに、いわき市内、相馬市以北の被災箇所について順次応急復旧作業を進めてまいりましたが、原発警戒区域を含む国道6号広野町～南相馬市間の被災箇所については復旧作業が未着手となっています。
今後、原発の警戒区域への一時立入が予定されていること等を踏まえ、今般、国道6号広野町～南相馬市間の被災状況と迂回路の状況を確認するため、下記のとおり現地調査を行います。
現地調査結果を踏まえ応急復旧方法や迂回路の案内表示等について検討を行います。

1. 調査の概要

- ・本日、別添のとおり、いわき市側、相馬市側から調査を実施します。
- ・被災状況及び迂回路の状況を把握し、応急復旧方法または迂回路案内方法を立案するための資料とします。

2. 調査員

- ・東北地方整備局
- ・業務委託業者

3. その他

- ・原発警戒区域内を含む調査のため、現地での取材はできません。

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所
電話番号：0246-23-2211
副 所 長 藤崎 哲也
管理課長 窪 敏秀

